

名勝・旧跡

小松島こころの風景

Chapter
III

ふるさと小松島市の史跡・旧跡・名勝地を顕彰し、本市の宝として長く後世に継承するため、市内19カ所に石碑を建立しました。(朝日多光氏の寄付により昭和56年建立)



地藏寺
弘法大師の創建と伝えられる古刹で、山門は市内最古の建物。



英国公使ハリー・パークス上陸地
慶応3年(1867)軍艦2隻を従えて来航、小松島港の外国船来航第1号となった。



豊國神社
蜂須賀家政公が千代の松原の北に豊臣秀吉を祀る社殿を建てたのが起こり。



名勝・千代の松原
阿波藩の祖・蜂須賀家政公が隠居後の慶長6年に建てた別邸があった。



名勝・日峯山
阿波三峯の一つ。桜の名所として知られ、山頂からの眺めは県下屈指の景勝地。



旗山
勝浦に上陸した源義経が山頂に源氏の白旗を掲げて士気を高めた。



新居見城址
元暦2年(1185)源義経の屋島進攻に加勢した近藤六親家の居城跡。



史跡・箭山古墳
前山古墳群の1つ、四世紀末期につくられた直径15mの円墳。



藤樹寺
弘仁2年の開基といわれ、本尊は弘法大師の作とされる薬師如来。



五社大明神
農民を救うために処刑された庄屋桂長左右衛門らの霊を祀る。



勢合
源義経は風波の中でちりぢりとなった軍船をここに集め、勢揃いした。



史跡・弁天山砲台跡
文久3年、多田宗太郎は私財を投じて砲台を築き徳島藩に献上した。



四国霊場第18番札所恩山寺
弘法大師が母を招いて孝養を尽くしたとされる。裏山一帯は自然公園。



源義経上陸の地
義経軍は暴風雨の中摂津渡辺の浦より船出しこの地に上陸した。



史跡・弁慶の岩屋
(県史跡指定)
6世紀後半の構築とみられる古墳で、自然の巨石を使用した横穴式石室。



榔淵八幡神社
寛仁元年(1017)石清水八幡宮の別宮として創祀されたと伝えられる。



立江寺奥の院・新四国八十八カ所
昭和15年、立江寺住職らの発案により寺の旧跡を起点として開かれた。



お京塚
不義の女お京の黒髪がこの寺の釘緒にまき上げられたという伝説がある。



現福寺
本尊の薬師如来像は県指定文化財。厄除け薬師として名高い。

Nineteen stone monuments were built throughout the city in honor of historic relics and ruins, historic sites, and places of scenic beauty of Komatsushima, which we hold dear to, so as to inherit them as the treasures of our city to future generations eternally.